《 めぐろパーシモンホール × 目黒区美術館 共同企画 》

目黒区美術館
視ることの楽しみ
画材と素材の引き出し博物館

関連イベント

音楽家の引き出し、お見せします。
大口俊輔 編

— お話＆演奏 —

藝大在学中から様々なフィールドで多種多彩な音楽を生み出し、演奏家・パフォーマーとしても表現してきた大口俊輔。
美術や映画、ファッションなどとも親和性の高い音楽家の創作の引き出しには、いったいどんな素材や断片が入っていて、それをどのように選び、組み合わせ、新たな作品として生み出しているのでしょうか。また、演奏家としての引き出しにはどのようなアイディアが潜んでいるのでしょうか。ジュンヤワタナベ・コム・デ・ギャルソンのパリ・コレクションのための音楽制作や、仕事の進め方や考え方について…、本人の生演奏も交えながら、普段はお見せすることのない、ひみつの引き出しの中身をご紹介します。

大口俊輔

作曲家／ピアニスト
アコーディオン奏者

Shunsuke Okuchi,
Composer/Pianist/Accodionist

東京藝術大学楽理科入学と同時に作曲家・本田祐也率いる人力テクノ・チンドンバンド「チャンチキトルネエド」のメンバーとして活動開始。アコーディオンと作曲を始める。卒業後は演劇、ファッションショー、映画、絵画、TV など多彩なジャンルに楽曲を提供、またパフォーマンスで参加している。
主な活動に、Tao Comme des Garçons〈タオ・コム・デ・ギャルソン〉(08 年秋冬 / 春夏)、JUNYA WATANABE COMME des GARÇONS〈ジュンヤワタナベ・コム・デ・ギャルソン〉(13 年～) のパリ・コレクションのための音楽制作、蜷川幸雄演出『エレンディラ』出演・演奏、フランス映画協会からの依頼で活動弁士・坂本頼光と共に、小津安二郎監督の無声映画作品に活弁と音楽をつけたパフォーマンスなどがある。また、NHK 連続テレビ小説『あまちゃん』、NHK 大河ドラマ『いだてん』でのアコーディオン演奏など、大友良英スペシャルビッグバンドメンバーとしても活動。
めぐろパーシモンホールには 11 年、美術ワークショップ＋演奏会『屏風と音楽―〈国宝〉上杉本洛中洛外図屏風から生まれた音楽を聴く』にて楽曲制作・出演。14 年には目黒区美術館「マルク・シャガール」展のミュージアムコンサートに出演し、展示作品の印象からの新作を初演した。

〈チケット料金〉
￥1,000（小学生以上対象・定員 50 名）

〈チケット取扱〉
めぐろパーシモンホールチケットセンター（電話・窓口・WEB）
TEL 03-5701-2904（10:00－19:00）※12/29－1/3 は休業
WEB https://www.persimmon.or.jp/ （24H・年中無休）
目黒区美術館受付（10:00－17:45／月曜日休館）※直接販売のみ

〈チケット発売日〉
ホール：2020.12/18（金）10:00 ／ 美術館：2021.1/16（土）10:00

2021 **1.24** Sun.
Start 14:00 (Open 13:30)
※15:30 頃終了予定。換気のための休憩をはさみます。

会場｜目黒区美術館〈A 展示室〉
東京都目黒区目黒 2-4-36

主催｜公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
お問い合わせ｜めぐろパーシモンホール 03-5701-2913

〈 展覧会情報 〉

視ることの楽しみ

画材と素材の引き出し博物館

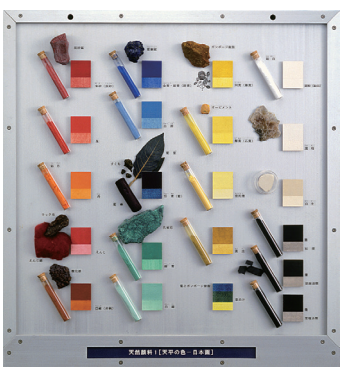
2021年1月16日［土］−1月31日［日］

開館時間：10:00 ～ 18:00（入館は 17:30 まで）　月曜休館
会場：本館 2 階 B 展示室＋C 展示室
主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

視ることへの想像力をかきたてる、不思議な箱

目黒区美術館は地域の美術館として教育普及活動にも力を注ぎ、体験を重視したワークショップ活動を展開してきました。さらに、美術の表現に欠かせない画材や素材に目を向け、教材の制作・収集も行ってきました。その代表的なものが、美術作品と鑑賞する人を結ぶために制作したオリジナル教材、『画材と素材の引き出し博物館』です。木製のボックスの中におさめられた引き出しには、画材、紙、木、金属のテーマごとに、絵具の原料などの和洋の画材、道具の加工工程などの実物資料が体系的に、そして見て楽しめるようにレイアウトされています。
さまざまな美術の表現を支えてきた画材や素材の成り立ちや特徴、長い歴史を通して加えられてきた人間の細かな配慮や技術に触れることは、美術作品を様々な視点から能動的に“視る”楽しみの発見へとつながることでしょう。

「素材の引き出し博物館・木」引き出しているところ
目黒区美術館蔵



「画材の引き出し博物館―天然顔料（天平の色）」／目黒区美術館蔵

「素材の引き出し博物館・紙―日本の手すき紙（がんぴ紙）」／目黒区美術館蔵

※本展では「画材と素材の引き出し博物館」の引き出しを 壁面およびケース内に展示し、関連資料なども交えて展覧いたします。

目黒区美術館　東京都目黒区目黒 2-4-36　TEL.03-3714-1201

- JR 山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線「目黒」駅（西口）から徒歩 10 分
- 東急東横線・東京メトロ日比谷線「中目黒」駅から徒歩 20 分
- 東急バス「権之助坂」（目黒通り）下車徒歩 5 分、「田道小学校入口」（山手通り）下車徒歩 3 分

※目黒区民センター隣接
※ご来場の際は電車・バスなど他の交通機関をご利用ください。
　お車でお越しの場合は隣接の目黒区民センターの駐車場（有料）をご利用ください。

ご来館に際しては、当館ホームページで最新情報をご確認ください。　https://www.mmat.jp

感染症予防対策にご協力ください

・マスク等を着用のうえご来館ください。
・ご来館前に検温のご協力をお願いいたします。発熱（37.5°C以上を目安）がある方、体調不良の方はご来館をお控えください。

めぐろパーシモンホールの最新情報はこちらから

@meguropersimmonhall

@meguropersimmon

イベントに関するご注意

やむを得ず内容が変更となる可能性があります。